

### 平成30年7月豪雨被災誌を作成しました

平成30年7月豪雨による被害を風化させることなく、後世へ伝承するため、「平成30年7月豪雨被災誌」を作成しました。

当時の被害状況の写真や、救助活動を行った消防団、自衛隊、三重県からの応援職員、ボランティアセンター、川角自治会関係者や大原ハイツ被災者の体験談、復興支援活動者のインタビュー、中高生からの未来に向けた一筆メッセージなどを盛り込んだ内容となっています。

なお、この被災誌は、販売は行いませんが、図書館、町内各公民館、健康センターなどでご覧いただけます。



(防災安全課)

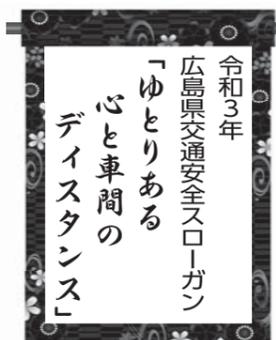
### マイナンバーカード業務のために臨時開庁を行います

時 4月10日(土)8:30~12:00  
4月15日(木)、22日(木)  
17:15~20:00  
所 関税務住民課 ☎820-5604



#### 【実施する業務】

- マイナンバーカードの申請、交付、更新**  
※マイナンバーカードは病気や入院などでやむを得ない理由を除き、本人による受取りが必要です。  
☑通知はがき、通知カード、印鑑、本人確認書類（写真付きの身分証明書がない場合は2点）
- マイナポイントの申し込み**  
☑マイナンバーカード（数字4桁の暗証番号が必要）、キャッシュレス決済サービスのカードやスマホ
- マイナンバーカードを健康保険証として利用するための申し込み**  
☑マイナンバーカード（数字4桁の暗証番号が必要）



(防災安全課)

春の全国交通安全運動が行われます  
時 4月6日(火)~15日(木)

### 芸術類型卒業作品展・演奏会開催

熊野高等学校

この地に (299)

2月9日(火)から14日(日)広島県立美術館県民ギャラリーにて芸術類型卒業作品展を開催しました。例年と異なり、感染症対策を行いながらの開催となりました。美術コースは個性溢れる自画像とともに100号、50号の絵画作品や感性豊かな工芸の立体造形作品を展示しました。書道コースは、6本の軸を合体させた合同作品を壁面中央に、その両脇の壁面には仮名・漢字・漢字仮名交じりの書の作品を展示しました。また、14日(日)会場において、生徒が作品の前で作品解説を行い、安田女子大学と広島大学の先生に御講評をいただきました。

音楽コースは、2月11日(木)広島市安芸区民文化センター大ホールにおいて卒業演奏会を開催しました。感染症対策をとりつつも多くのお客様に御来場いただき、日々の学習の成果を披露することができました。客席から温かい拍手と励ましの言葉をいただき、心地よい緊張感と達成感を味わうことができました。開催にあたり御支援、御協力していただいた皆さまに、心より感謝申し上げます。



◀卒業作品展 作品解説



卒業演奏会▶

☎熊野高等学校 ☎854-4155



高木 広美(母) 小学校中学年が、小説デビューしやすいい本です。本が苦手な大人でも、創造力がかき立てられ、楽しく読めると思います。新しい環境で、これから頑張る人達にも、勇気もらえるます。

「この本、よかった!」 『海色ダイアリー』 作みゆ 絵加々見 絵里 (集英社みらい文庫) 皆さんにもおすすめしたい「くまどく本」、今月は、熊野第四小学校からです。 高木 リえ(5年生) 海色ダイアリーを読んでも、よかったところは、お母さんが過労で入院した時に、いじわるだと思っていた三月が、本当はやさしいと分かったところです。続きの本が読みたいなあ。

### 第二小の4つの当たり前!

熊野第二小学校

熊野第二小学校では、4つのことが当たり前のように取り組んでいます。

- 【帯タイムに課題に応じた学習をする】**  
漢字や計算などの基礎の定着や活用力を高める取組を継続して行っています。
- 【自主学习(3年生以上)】**  
「自分の課題に応じて計画的に家庭学習に取り組む」ことを目標に、各自が計画表を作成し、自主勉強に励んでいます。
- 【立ち止まってあいさつをする】**  
校内でも地域でも、出会った人に立ち止まってあいさつすることを頑張っています。発達段階に応じた基準を設け、「あいさつ名人」になれる人を子供たちが推薦し合います。
- 【無言移動・無言掃除をする】**  
学習場所への無言移動や、縦割り班での無言掃除を頑張っています。無言で行動することで、学習や掃除に集中したり、けがの発生を防止したりできています。



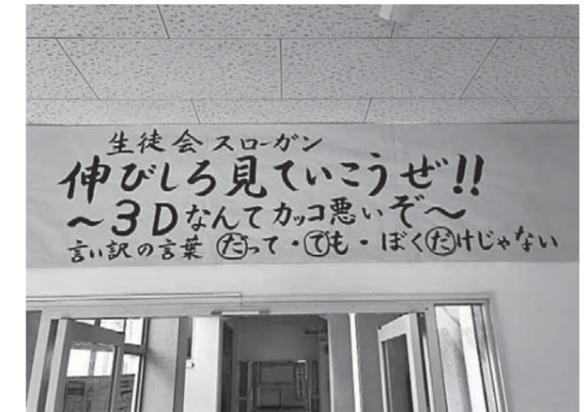
(教育総務課)

### 伸びしろ見ていこうぜ ~3Dなんてカッコ悪いぞ~

熊野東中学校

これは、第41期生徒会執行部が立てたスローガンです。3Dとは言い訳するとき言う「㊦って」「㊦も」「ぼく㊦けじゃない」の頭文字を表したものです。このスローガンは、熊野東中学校がこれから更に“一歩前”に進むために、お互いを認め、普段の生活の中で気づいたことを相手に伝え、伝えられた方もきちんと耳を傾け、言い訳せず、よりよい方向に進むための改善策を考えて行こうという強い思いがあります。併せて、生徒全員がリーダーとして活躍できる場をつくり、お互いを高め合っていくとすることを東中生徒であってほしいという願いも込められています。

このような思いが学校全体に浸透していくとき、自分で考え、判断して、行動できる自律した生徒が育ってくると信じています。令和3年度の東中に期待してください。



(教育総務課)